

(様式2)

平成 27 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590200505		
法人名	社会福祉法人長岡三古老人福祉会		
事業所名	グループホーム川崎東 西ユニット		
所在地	新潟県長岡市川崎町563番地1		
自己評価作成日	平成27年10月9日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.jp/15/
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県社会福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2丁目2番2号 新潟ユニゾンプラザ3階		
訪問調査日	平成27年11月26日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

高齢者総合福祉相談センター川崎は、平成24年5月に、介護保険制度における地域包括ケアの一端を担うべく、長岡市川崎地区に介護予防、地域の相談窓口の機能をベースに在宅支援センターとして新規開設され、グループホーム、デイサービスセンター、居宅介護支援事業所、パワーステーションが併設されております。

法人の基本的な考え方である「認知症ケアが高齢者ケアの原点」のもと、＜家族愛・社会愛＝支え愛＞をkeywordに、グループホーム川崎東ではひとりひとりの「思う心」、「感じる心」を大切に、その人らしい生活が送れるよう支援しております。

川崎地区の中心街に位置する利便性を活かした外出活動、地域行事への参加など地元に着した事業所を目指し取り組んでおります。

センター川崎全体行事では併設事業所と合同で企画運営を行い「元気体感」をモチーフにご利用者、ご家族、地域の方々、センター職員との親睦を深めるとともに、センター川崎を知っていただき活用していただけることで地域還元につながるよう取り組んでおります。

ご家族はご利用者を支えるケアパートナーとして、協働していただけるよう信頼関係を築き、ご家族アンケートを実施する中で、日頃感じている思いを確認させていただき取り組みも行ってまいります。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

事業所は、地域の中心地にある既存の建物を利用しており、日々の外出や地域住民との関わりを通じて利用者が地域の中で普通の暮らしが営めるように取り組んでいる。開設して3年目を迎え、運営推進会議や、地域の祭りに参加したり事業所の行事の案内などを行って地域住民との交流を深めており、さらに、認知症カフェなどの新たな活動を通じてグループホームの機能や役割などの地域への発信に努め、地域における福祉サービスの拠点として徐々に地域全体に認知されてきている。

事業所の基本理念は、「その人の今思う心、感じる心を大切に支援します」という、開設当初からのものであり、その人らしい生活をどう支援していくかを中心に考えている。家族に対しては、利用者を共に支えるケアのパートナーと位置付け、お互いに気軽に声をかけ合える関係づくりを進めている。また、管理者と職員は、利用者との日々の関わりを大切にしており、個人の尊厳を損なうような場面がないか、不適切な対応がないかなど、ミーティングや研修会などを通じて日常的に振り返りを行い、職員はわが身に置き換えてケアの実践に取り組んでいる。管理者は、利用者や職員の関わりその場面ではこのケアで良いのかを、職員との対話をくり返し行いながら、「その人の生活、その人らしさ」を掘り下げて考えることで、気づきの視点を持ち自ら成長し学ぶ姿勢のある職員を育成することに努めている。